



春里中学校

学校だより 令和7年度 6月号

TEL: 048-683-3458

FAX: 048-683-8979

学校教育目標
自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健やかな生徒

「大切なもの」

校長 うえ だ やす まさ
上 田 泰 正

校庭の木々の緑も一段と深まり、日に日に暑さを感じる季節になりました。

学校では、体育祭や中間テストが無事終了し、明日から始まる、さいたま市中学校学校総合体育大会や埼玉県吹奏楽連盟中央支部研究発表会に向け、運動部や吹奏楽部の生徒は一生懸命に練習に励んでいます。特に運動部は、県大会、関東大会、全国大会につながる重要な大会です。また、3年生にとっては最後の公式試合になります。先日、全校生徒が体育館に集まり、壮行会を行いました。各部活動の部長が、今までの成果を十分に発揮し、全力で大会に臨む決意を力強く発表しました。また、3年生は、6月14日（土）から16日（月）に実施する修学旅行に向け準備を進めています。

私は、この時期になると、私自身の部活動を思い出します。少しでも技術を向上させたい、タイムを縮めたいなど、仲間と毎日、暗くなるまで、練習していました。今思い返しても、一つの事に純粋に集中した時期でした。また、部活動で、お金では買えない「大切なもの」を得ることができました。それは、生涯を通じて「仲間」と呼べる友人です。苦しい練習、勝つことの喜び、チームワークの大切さ等を同じ体験を通して感じあい、分かち合えたからこそ、この仲間に私も入ることができたとは思っています。学級活動とは違う学年を越えた部活動を通して、春里中学校の生徒が、様々な「大切なもの」を見付けられればと思います。

私は、生徒の皆さんが3年間取り組んで来たそれぞれの思いを胸に「自分を信じて、友を信じて」精一杯の力を発揮することを期待しています。また、保護者の皆様におかれましては、生徒たちの頑張っている姿を褒めていただきたいと思います。

さて、6月は、さいたま市教育委員会が設定している「いじめ撲滅強化月間」です。市立の全小・中・中等教育・高等・特別支援学校において、いじめの問題について考え、いじめが起きない学校にしようとする意識を高めます。その中で、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育む取組の充実を図るなど、いじめの未然防止に向けた取組を推進します。

先日の全校朝礼でもお話ししましたが、「友達を大切にすること」「自分自身を大切にすること」を忘れないでください。春里中学校では、生徒会や生活委員会が中心となって各クラスで、いじめのない学校を目指します。